



学校教育目標

喜んで登校し
生き生きと学び 活動し
満足して下校する 学校の創造

少年の主張



西海市では、毎年、「少年の主張大会」という発表会があります。少年の主張大会とは、身の回りのことに対して、考えたことや心からの思いを発表する会です。

今年は、西彼町の小学校からも代表を出す年になっていて、西彼北小学校からは6年生辻岳優奈（つじたけ ゆうな）さんが代表になりました。

実は、少年の主張大会は、1月30日（土）に、西彼教育文化センターで行われることになっていたのですが、新型コロナウイルス感染症対策の為に、1月30日の大会はなくなりました。

もう少し後に大会を開くのか、それとも文章で紹介するのか、まだ決まっていなそうです。

この話を聞いた時、是非、西彼北小学校の子供達には、辻岳さんの話を聞いて欲しいと思いました。

それは、これまで辻岳さんが一生懸命努力をしてきた話を担任の寺本先生から聞いていたからです。

主張をするためには、まず、作文をしなければなりません。辻岳さんは、去年の12月から作文を始めました。担任の先生と共に、校長の私も見せてもらいましたが、何回も作文を書き直しました。作文が出来上がると、今度は話す練習です。思いが伝わるように作文を覚え、何度も何度も練習したと思います。上の写真は、本校の体育館で全校児童に向かって話をしている辻岳さんの様子です。

今回の主張は「読書のすすめ」でしたが、西彼北小学校の最高学年である6年生が、一生懸命努力をすると、こんな立派な発表をすることができる。というお手本の姿を見ることができました。

自分も、6年生になった時、辻岳さんのような発表ができるようになったらいいな。という気持ちをもった子供達がたくさんいたことと思います。

辻岳さん、全校児童の前での発表、緊張したことでしょう。でも、とってもかっこよかったですよ。ご苦労様です。

長縄記録会

2月2日（火）に長縄記録会を実施しました。縦割り班で中休みに練習をした成果を、体育館で競い合いました。練習を通して、各班の1年生から6年生がそれぞれの立場で助け合い、アドバイスをしながら長縄が上達していく姿を目の当たりにし、異学年交流の良さを再認識しました。子供達が成長するととても良い取組となりました。



新入学児童保護者説明会

2月5日（金）には新入学児童保護者説明会を開催しました。早いもので、いよいよ次年度に向けての行事が入ってくる時期になりました。例年は、お子さんも小学校に連れて来ていただき、5年生と交流をするのですが、今年度は密になる関係から交流は中止しました。それ故に、余計に入学式が楽しみで仕方ありません。



